

施策分野評価シート

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	5	環境にやさしい安全・安心なまち
施策分野	5	自然環境と共生するまち
10年後のめざす姿	狭山丘陵をはじめとする豊かな緑とさまざまな生き物を守り、人と自然が共生するまちとなっています。	

2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—
説明・コメント						—

3 予算・決算の状況

(単位:千円)

予算額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	22,601				
国庫支出金	0				
都支出金	0				
地方債及びその他の特定財源	1,054				
総事業費(計)	23,655	0	0	0	0

(単位:千円)

決算額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	22,571				
国庫支出金	0				
都支出金	0				
地方債及びその他の特定財源	1,062				
総事業費(計)	23,633	0	0	0	0

施策の評価(分析)

町民意識調査を(3,000人対象抽出)5年に1度実施している中で、定住意向の質問における「ずっと住み続けたい」理由は、「自然環境が良い」という回答が約50%を占めている。区画整理事業など都市化が進む中で、さやま花多来里の郷など、自然環境を保全する取組を実践している。

4 重点施策		担当課	環境課・建設課
施策	1	自然環境の保全と環境整備	基本構想・重視すべき視点 資源を磨き生活の質を豊かにする
年度	【進捗状況】(主な取組等)	【評価・査定】	
令和3年度	<p>みずほエコパークは利用者の利便性を図るために、ドッグランの土補充やウッドチップの敷きならし等の修繕を行い、リニューアルしました。また、安全な公園管理の観点から、近年の台風などの自然災害に備えて、ヒマラヤスギ等の強剪定を行った。</p> <p>生き物が生息しやすい水辺環境を維持するため、町内河川の水質調査を実施した(残堀川4回、不老川3回)。必要に応じて検査項目を見直しつつ、今後も定期的の実施している。</p> <p>住民からの目撃情報や被害相談に基づき、外来動物の駆除を行った(ハクビシン4頭、アライグマ41頭)。併せて、町内の生態系の維持のため、アメリカオニアザミ等の外来植物の駆除も随時行った。広報、ホームページ、チラシ等で町民にも協力を呼び掛け、今後も対策を継続していく。(環境課)</p> <p>さやま花多来里の郷を令和4年3月18日から4月11日まで開園し、都内などから8,963名の方々が来園された。令和2年度と比較して約1,500名増加し、初めて来園される方も多かった。広報やホームページでのPRの成果が出た。(建設課)</p>	豊かな町の自然環境の魅力について啓発し、コロナ禍においても来園者数等が増加している事は、ひとつの成果である。環境整備を推進し、町の自然環境、景観を守る事業を奨励する。	
令和4年度			
令和5年度			
令和6年度			
令和7年度			

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	(再掲) リサイクルプラザとエコパークの効率的、効果的な運営	環境課	再掲 金額については、5-4環境にやさしい生活の推進、7-4公共施設マネジメントに記載		
			事務事業の概要 エコパークは町民の健康増進、リサイクル及び環境学習を推進することを目的とする。エコパークは、平成17年11月の開園以降、順次整備を進め、日常の管理はシルバー人材センターに委託している。年9回のフリーマーケットの実施、ドッグランを整備するなどリサイクルの拠点として、町内外に広くPRをしている。管理運営に関しては、みずほエコパーク管理運営委員会から意見を聴取し進めている。		
No.	事務事業名	担当	令和3年度		令和4年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
2	樹木樹林地の保全事業	建設課	4,389	3,814	16,161
			事務事業の概要 「瑞穂町樹木及び樹林地の保存に関する条例」に基づき、町内に広がる樹林地や、市街地に残された大樹や屋敷林を可能な限り保存指定する。また、町の景観の保全並びに緑潤うまちづくりを目指す。		
合計額			23,655	23,633	30,150